

## 国際武道大学別科武道専修課程

### 概要

日本国内の大学に多くの別科がありますが国際武道大学の別科は、日本国籍を有しない外国人留学生を対象に日本の武道である剣道または柔道の基礎とともに日本語を教授する武道専修課程です。この別科は、1994年に開設し、2013年度までの20年間に293名の修了生を輩出しています。別科修了後は、自国に戻りナショナルチームのコーチとして、また道場をおこし後進を指導する立場になっている者が多くいます。最近では、オリンピックや世界選手権大会出場者の指導者が本学の別科修了生であることもよく見聞きします。

国際武道大学は、千葉県勝浦市（千葉県の房総半島の外側）に位置し、眼下に太平洋を望む温暖で風光明媚なところです。市内には魚市場もあり、新鮮な海産物に恵まれ、魚介類の好きな人にはとても喜ばれるところです。一方では、夏場の海水浴客が来るときだけ賑わいをみせますが、市制を敷きながらも閑漁村です。

(1) 入学試験：定員は20名ですが、例年10名から15名ほどが合格します。

試験は書類審査で決定します。18歳以上であり、大学入学資格を有しているかどうか重要です。

書類審査では、武道、特に剣道または柔道の経験を重視します。学部の授業では、空手、合気道、なぎなた及び弓道等各種日本の武道がありますが、別科時間割を見ても理解していただけるように、授業として剣道または柔道があります。これらの部活に参加することも必要とされています。剣道も柔道も、入学当初の4月から体育大学の在學生とともに稽古（練習）をしますので、経験のない人が入学後に剣道や柔道をし始めることは、体力的にも無理があります。

(2) 授業科目：

日本語演習Ⅰ 会話

日本語演習Ⅱ 日本語文法作文

日本語演習Ⅲ 文章読解

日本文化Ⅰ、Ⅱ

日本文化Ⅲ、Ⅳ（集中授業）日本の文化として、居合道、少林寺拳法、合気道、茶道、華道等の体験学習、地元小学校の児童との国際交流などがあります。また日本の歴史・文化への理解を深めることを目的として、歌舞伎鑑賞、千葉県立博物館「房総のむら」「古民家での作陶体験」「鎌倉見学」等も学外授業として行われます。

英語Ⅰ、Ⅱ 日本語文法を英語で説明します。

柔道入門Ⅰ、Ⅱ または 剣道入門Ⅰ、Ⅱ

柔道Ⅰ、Ⅱ（基礎実技） または剣道Ⅰ、Ⅱ（基礎実技）

## 柔道演習Ⅰ、Ⅱ（理論・応用実技） または剣道演習Ⅰ、Ⅱ（理論応用実技）

これらの科目をご覧になりお気づきになるでしょうが、授業時間割のなかでも剣道・柔道の実技と理論が重視されています。この他に午後4時半からの剣道または柔道のクラブ活動も必ず行われます。また、朝稽古も午前7時から始まります。従って、別科在学中に日本語能力試験合格や修了時に他大学への受験に備えるまでの日本語の修得は、現実的ではありません。

重複しますが、当別科の大きな特徴は、剣道あるいは柔道の修練の経験者に、更に日本の武道への理解を深め、将来は自国で指導者として活躍できることを目的とした教育を行っていることです。日本語学習に関しては、未修者が多く、平仮名を覚えることから始まりますが、副読本として嘉納治五郎著作集、五輪の書等、常に日本の武道に関するものを身近な教材として用いるように心がけています。世界では競技化が進むと言われる剣道・柔道ですが、この別科武道専修課程では日本の武道としての理解が強く求められています。

また、この日本の武道精神をもって世界平和への礎としようと言うのが本学の創始者、松前重義博士の理念でもあります。

### （3）学生生活

別科生は全員国際交流会館に入居することができます。一部屋を二人で使います。エアコン、ベッド、机、クローゼット等日常生活に必要なものは、ほとんど備わっていますが、調理器具、コップ、皿及びスリッパ等自分で購入しなければならない物もあります。

勝浦は、小さな町で産業もあまりなく、アルバイトを探すことがとても難しく、特に部活という時間的な制約があり、ほとんどできないと考えた方が良いでしょう。

### （4）奨学金制度

前述のような学生生活を考慮して、別科生が剣道・柔道の練習に専念できるようにすることを目的として、設立当初から奨学金制度が設けられています。

月額45,000円の奨学金が支給されます。入学前に申請書申請書が提出されると、審査がおこなわれます。まず、授業、部活に必ず出席し努力することが条件です。この審査は毎月おこなわれ、授業、部活への出席状況、学生としての生活状況などから奨学金受給者として適切かどうか判断されます。場合によっては奨学金停止もあります。

東京で時々行われる、剣道、柔道の大会は原則として見学に行きます。勝浦から東京まで、100kmほどです。電車でいけば、普通電車だと2時間以上要し、往復で3000円近くかかります。特急だと一時間半で到着しますが、特急料金も加わり往復7000円近くになります。奨学金は45000円ですが、15000円は部屋代として徴収されます。電気等光熱費は徴収されませんが、残り30000円だけでは、試合見学などがあるときは、交通費への出費がかさみ、生活はかなり苦しくなります。